

第 281 回「光学」編集委員会

2015 年 9 月 25 日(金), 山形大学東京サテライト会議室において今年度 3 回目の編集委員会が開催されました。議事ではまず, 前回委員会議事録の確認がなされ, 次に, 第 45 巻第 7 号の企画決定, 第 45 巻第 8 ~ 10 号の第二次構想案, 第 45 巻第 11, 12 号の第一次構想案の審議, 第 46 巻第 1, 4 号の担当決定が行われました。その後, 光科学および光技術調査委員会(関東, 関西), 書評, 論文投稿・審査状況, 各号の進捗状況, 会計, 原著論文審査手順の一部変更等について, 報告と質疑応答がなされました。また, 光学誌検討 WG からの報告と, 意見交換が行われました。

2016 年第 41 回光学シンポジウム「光学システム・光学素子の設計, 製作, 評価を中心として」講演募集

光学シンポジウムは, 光学設計者・技術者の皆様が日頃の研究, 開発の成果を発表し, 討論する場として, 毎年開催されています。次回も下記の要領で第 41 回光学シンポジウムを開催いたします。多数の皆様の積極的な応募をお願いいたします。

期 日: 2016 年 6 月 23 日(木), 24 日(金)

場 所: 東京大学生産技術研究所 An 棟コンベンションホール(東京都目黒区駒場 4-6-1)

主 催: 一般社団法人日本光学会

共 催: 公益社団法人応用物理学会フォトンクス分科会

応募講演の性格および内容: a) 原則として未発表のものとし, 既発表のものとは一部重複があっても, 光学に関わる新規な内容が含まれていれば発表可能です。b) 内容は, 光学システムおよび光学素子の設計, 製作, 評価に関連した講演を中心として, 日本光学会の活動の全分野を対象とします。特に, これに関連した実際的な問題に踏み込んだ講演を歓迎し, また問題提起の講演も認めます。

応募資格: 日本光学会(個人, 賛助, 入会予定含む), 応用物理学会, SPIE, OSA, OSK, EOS, TPS, COS および協賛の学協会会員

応募方法: ホームページの講演応募方法をご参照の上, 電子メールにてご応募ください。光学シンポジウム

HP http://myosj.or.jp/event2/opt_symp

応募先: 光学シンポジウム実行委員会講演担当

E-mail optsymp41-spk@myosj.or.jp

応募締切: 2016 年 3 月 7 日(月) 必着

予稿提出: 採用した講演については, 所定フォーマットの Word もしくは PDF 形式の電子ファイルを提出していただきます。詳細は, 後日案内予定の予稿原稿の書き方, ホームページをご参照ください。

予稿締切: 2016 年 4 月 18 日(月) 必着

問合せ先: ホームページまたは下記連絡先をお願いします。
コニカミノルタ(株) 光学事業本部 U&C 事業部開発部
野村英司 E-mail optsymp41-aud@myosj.or.jp

第 139 回微小光学研究会「微小光学で拓げるウェアラブル」

デバイス技術と情報技術の発展に伴い, いつでも・どこでも・だれでも利用できるウェアラブルの研究開発が活発化している。ウェアラブルには, 社会を変革する展開が期待され, その基盤技術の進展が要求されている。特に光技術には, ウェアラブルの入出力のカギとして, 従来にはない多様な方式・技術が必要となる。本研究会では, ウェアラブルで拓がる IoT, 医療, 安全・安心, エンタテインメントなどを, 微小光学との関わりから少し広い視点で捉えて知見を広げる。

期 日: 2016 年 3 月 9 日(水)

主 催: 微小光学研究会

場 所: 慶應義塾大学日吉キャンパス来往舎 1F シンポジウムスペース(〒223-8521 横浜市港北区日吉 4-1-1)

問い合わせ先: 宮本智之(東京工業大学)

E-mail tmiyamot@pi.titech.ac.jp

URL <http://www.comemoc.com/>

日本光学会 news の掲載申込先：

〒192-8512 東京都八王子市久保山町 2-3 オリパス(株) 技術開発部門光学システム開発本部
天内隆裕 電話 042-691-7194 Fax 042-691-7573 E-mail t_amanai@ot.olympus.co.jp
なお、掲載申込は原則として発行日(10日)から2か月前の15日まで、開催日が1~10日の場合は、開催日の3か月前の15日までをお願いします。
掲載にあたっては、「日本光学会 news」の掲載基準を日本光学会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本光学会 賛助会員

2015年7月27日現在の本学会賛助会員は下記のとおりです。掲載させていただくとともに、本会事業に対するご賛助に厚く感謝の意を表します。

- | | |
|---------------|--------------------|
| (株)アドバンテスト研究所 | (株)東芝 |
| (株)アルゴ | (株)トプコン |
| ウシオ電機(株) | (株)ナック イメージテクノロジー |
| オプトシリウス(株) | (株)ニコン |
| (株)オプトロニクス | (株)ニデック |
| オリンパス(株) | 日本板硝子(株) |
| キヤノン(株) | (一社)日本オプトメカトロニクス協会 |
| (株)清原光学 | 富士フイルム(株) |
| (株)光学技研 | 古野電気(株) |
| 興和(株) | マミヤ・デジタル・イメージング(株) |
| (株)五藤光学研究所 | (株)溝尻光学工業所 |
| コニカミノルタ(株) | 三菱レイヨン(株) |
| (株)シグマ | ユニオプト(株) |
| (株)昭和オプトロニクス | (株)リコー |
| ソーラボジャパン(株) | ルーマスソフト(株) |
| (株)タムロン | |
| 中央精機(株) | 以上 33社 49口(五十音順) |
| テルモ(株) 技術センター | |

「応用物理」第85巻第2号(2016年2月号) 予定目次

最近の展望

半導体を用いた水素生成技術 加藤正史

研究紹介

擾乱を用いない量子鍵配送方式 佐々木寿彦

グラフェン超薄膜と銀ナノワイヤを用いた透明電極

フィルムの開発 内藤勝之

ピスマス系化合物半導体によるレーザーダイオード 吉本昌広
光相変化による演算・記憶機能の空間相関形成がもたらす

知的機能 齋木敏治

デュアルフォトキャリアテラヘルツコムを用いた

テラヘルツ波のリアルタイム絶対周波数計測 安井武史

単一カーボンナノチューブ光デバイス 加藤雄一郎

細孔エンジニアリングによる導電性ブリッジメモリ

(CB-RAM)の高性能化 木下健太郎

ココだけのハナシ

装置の爆発をきっかけに、新材料発見の道へ 水島公一

ホッとひといき

薄くなると変わる? 越野幹人

連載

科学を詠む④ 地球に暮らす 松村由利子

Science As Art

ヴァイオリン弦の舞踏 松谷晃宏